

平成29年度 第1回久留米市食育推進会議 議事録

日 時：平成29年7月20日（木）14時00分～15時30分

場 所：宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ 2階大会議室

出席者：橋本会長、山下副会長、江頭委員、岸委員、原委員、荻野委員、深堀委員
高原委員、原口委員、宮本委員、辻 摩夕実委員、梅本委員、吉田委員
今田委員、山口委員、窪田委員、西木委員(代理：佐藤氏)、
山崎委員(代理：今長氏)、内藤委員(代理：吉田氏) 以上19名
(欠席者：樋口委員、彌永委員、落合委員、辻 トシコ委員)

事務局：農政部 半田次長

農政部農政課 中尾課長、堤主幹、豊福主査、石橋主事、石井任期付非常勤

子ども未来部子ども施設事業課 溝江課長、山口主任主事

子ども政策課 中村課長

教育部学校教育課 平田課長、石崎指導主事

学校保健課 刈茅課長、古賀主任主事

健康福祉部保健所健康推進課 吉塚課長、島本主任主事

環境部資源循環推進課 近藤課長、古賀主任主事、竹下主任主事

傍聴者：なし

次 第：1. 委員紹介

2. 会長あいさつ

3. 第3次食育推進プランの概要

4. 議案

第1号議案 平成28年度事業実績及び決算、監査

第2号議案 平成29年度事業計画(案)、予算(案)

5. 食育推進プランの進捗状況

平成28年度事業実績、平成29年度事業計画、目標指標の状況

6. その他

議 事：

1 委員紹介

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>委員紹介（23名）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 久留米市副市長 橋本 会長・ 久留米信愛女学院短期大学フードデザイン学科長 山下副会長・ 久留米市立鳥飼小学校校長 樋口委員・ 久留米市立高牟礼中学校校長 江頭 委員・ 福岡県立久留米高等学校校長 岸 委員・ 社会福祉法人 おおぞら会 竹野保育所園長 原 委員・ 学校法人森山学園 正進幼稚園理事長 荻野 委員・ 久留米市小・中学校 PTA 連合協議会小学校家庭教育委員長 彌永 委員・ 久留米市小・中学校 PTA 連合協議会中学校家庭教育委員長 深堀 委員・ 一般社団法人 久留米歯科医師会理事 落合 委員・ 一般社団法人 福岡県歯科衛生士会南支部支部長 西木 委員・ 久留米市食品衛生協会専務理事 高原 委員・ JAくるめ青年部部長 原口 委員・ JAくるめ女性部部長 辻 トシコ 委員・ 久留米商工会議所事務局長 宮本 委員・ 久留米市食生活改善推進員協議会会長 辻 摩夕実 委員・ NPO 法人栄養ケア・ちっご理事 山崎 委員・ スローフード協会筑後平野会長 梅本 委員・ 久留米市健康福祉部保健所長 内藤 委員・ 久留米市子ども未来部部長 吉田 委員・ 久留米市環境部部長 今田 委員・ 久留米市農政部部長 山口 委員・ 久留米市教育部部長 窪田 委員 |
|-----|--|

2 会長 あいさつ

| | |
|----|----|
| 会長 | 挨拶 |
|----|----|

3 第3次食育推進プランの概要

概要説明：豊福主査

4 議案

第1号議案 平成28年度食育推進事業実績
事業実績、決算、監査報告

質疑なし

原案どおり承認

第2号議案 平成29年度食育推進事業計画（案）、予算（案）

質疑なし

原案どおり承認

5 食育推進プランの進捗状況

| | |
|------|---|
| A 委員 | 私も食育活動の一環として学童農園をやっているが、今回2校で直前になって中止になった。盟友からも「せっかくやる気になっているのに、残念だ」との声があった。やり方も学校側と話したが、授業のカリキュラム等の様々な条件があるそうなので、構成ややり方を今一度調整して欲しい。「圃場が遠く、歩いて2時間掛かり、往復で4時間分のコマを要する、植える際と収穫の際だけで8時間分のコマを要するので、授業のカリキュラムに合わないので止めます。」となっているが、スポット的なものでも良いので行う方向で考え直してもらえないか。 |
| 事務局 | 学童農園につきましては、学校自体のカリキュラムが厳しくなってきた中で、田植え、稲刈り、もちつきのセットだけでない様々な方法について、各学校の状況に応じて、学校とJA青年部の皆様方が話し合っていくことが大切であると考えています。教育委員会としましても、その旨学校に周知していきたいと考えています。 |
| B 委員 | 第3次久留米市食育推進プラン「目標指標の進捗状況」基本施策Ⅰの個別施策5、基本施策Ⅱの個別施策1にある「朝食又は夕食を家族と一緒に食べる3歳児の『一週間当たりの共食』の回数」とありますが、一週間で朝、夕なので14回が最大と捉えています、その場合に今回の結果が12.7回となっていますが、「共食をしていない」というのは朝食や夕食を欠食した人も母数に入っているのか。 |
| 事務局 | このアンケートを行った際の設問が、「お子さんは朝食を家族(大人)と一緒に食べますか」といった設問で伺っているため、欠食されているかは分かりませんが、「いいえ」と回答された方は、少な |

| | |
|------|--|
| | くともお子さんが大人と一緒に食べていないという内容になっています。 |
| B 委員 | 続いて、基本施策Ⅲの個別施策 1 にある「農業・農村の多面的機能について学ぶ小学校の割合」ですが、多面的機能とはどういったものと捉えていいのか、また、小学 6 年生に多面的機能のチラシの配付を行うとのことでしたが、どういった内容で紹介するのか。 |
| 事務局 | 農業・農村の多面的機能ですが、農業が農産物を生産する機能だけでなく、田んぼがあることでの温暖化防止、利水だけでなく水を溜める機能が洪水の防止に役立っている、生き物の棲み処になっているなど、そういった機能を総称して多面的機能と呼んでいます。今回、新規事業として久留米市の藤山梨を小学 6 年生に一人一個ずつ配布し、食べる機会を作る事業を始めます。それと一緒にチラシを配付する予定です。チラシには配付する藤山梨の情報や、久留米市が県内 1 位の農業都市でどういったものを生産しているかの情報を掲載し、併せて多面的機能の分かりやすい図を掲載する予定です。実際にチラシを配付していただく学校の先生にも多面的機能を知って頂きたいと思ひますし、藤山梨を家に持って帰って保護者の方と食べながら多面的機能について知っていただく機会を作りたいと考えています。 |
| C 委員 | 基本施策 I の個別施策 2 にある「朝食を欠食する小・中学生の割合」が出ているが、高等学校においてもこのような割合を把握しているなら教えてほしい。また、体を作る大事な時期に欠食しては栄養を補いきれない、平成 26 年度より平成 28 年度の方が小学生も中学生も欠食割合が増えていることが残念です。 |
| 事務局 | 高等学校での調査ですが、後ほどそういった調査が行われていないか確認させていただきます。また、小学生、中学生の欠食割合の増加については重く受け止めています。理由として挙がっている「お腹が空いていない」「食べる時間が無い」というのは、今回、朝食の欠食という現象として表れていますが、その背景にある規則正しい生活習慣作りについて、家庭や地域と協力し、取り組んでいかななくてはならないと考えています。 |
| C 委員 | 私どもは、3 年前に福岡県教委から委託され「早寝早起き朝ごはん」といった講話を久留米市内やその他の地区の PTA に行ってきました。内容は「食べる時間が無い、食欲が無い、寝る時間が無い」こういった問題を改善する方法などですが、講話を行わせ |

| | |
|------|---|
| | <p>ていただいた学校によっては小学1年生にも講話を行ってほしいというような要望もあり、紙芝居を使った講話なども行わせていただきました。私どもをより活用していただければ久留米の子ども達の食の改善に繋げることができるのではと思います。</p> |
| D 委員 | <p>統計資料について、提案させていただきたい。一般家庭で保護者が食材から調理して食べさせているか、それとも購入した既製品を家庭で食べさせているかで、家庭でご飯を食べていたとしても、それが食育となっているか違ってくる。</p> <p>家庭によっては忙しかったり、時間が取れなかったり、色々事情があると思うのですが、できれば地元の食材を自宅で調理して食べる久留米市が良いと思います。地元の食材を使って調理しているのか、中食、外食、家庭内での調理の割合など、アンケートであつたり施策を検討していただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>地元の農産物を買って調理するという地産地消の意識に関する設問は毎年アンケートモニター調査「くるモニ」で行っております。ご提案いただいた「一般家庭で保護者が食材から調理して家庭で食べさせているか、それとも購入した既製品を家庭で食べさせているか」の設問も検討していきたいと思います。</p> |

6 その他

アンテナショップ紹介

環境交流プラザ紹介